

日光角化症治験のご案内

にっこうかくかしょう 日光角化症について

日光角化症とは日光（紫外線）を浴び続けてきたことにより発症する皮膚の病気で、皮膚がんの原因になる病気です。

紫外線に当たりやすい顔面やうなじ、手の甲などの部位に発症しやすく、シミや湿疹とよく似ていますが、表面がカサカサしているのが特徴です。

日光角化症は、痛みやかゆみの自覚症状がほとんどありませんが、放置していると皮膚がんである有棘細胞がんゆうきよくさいぼうになってしまうことがあるので注意が必要です。

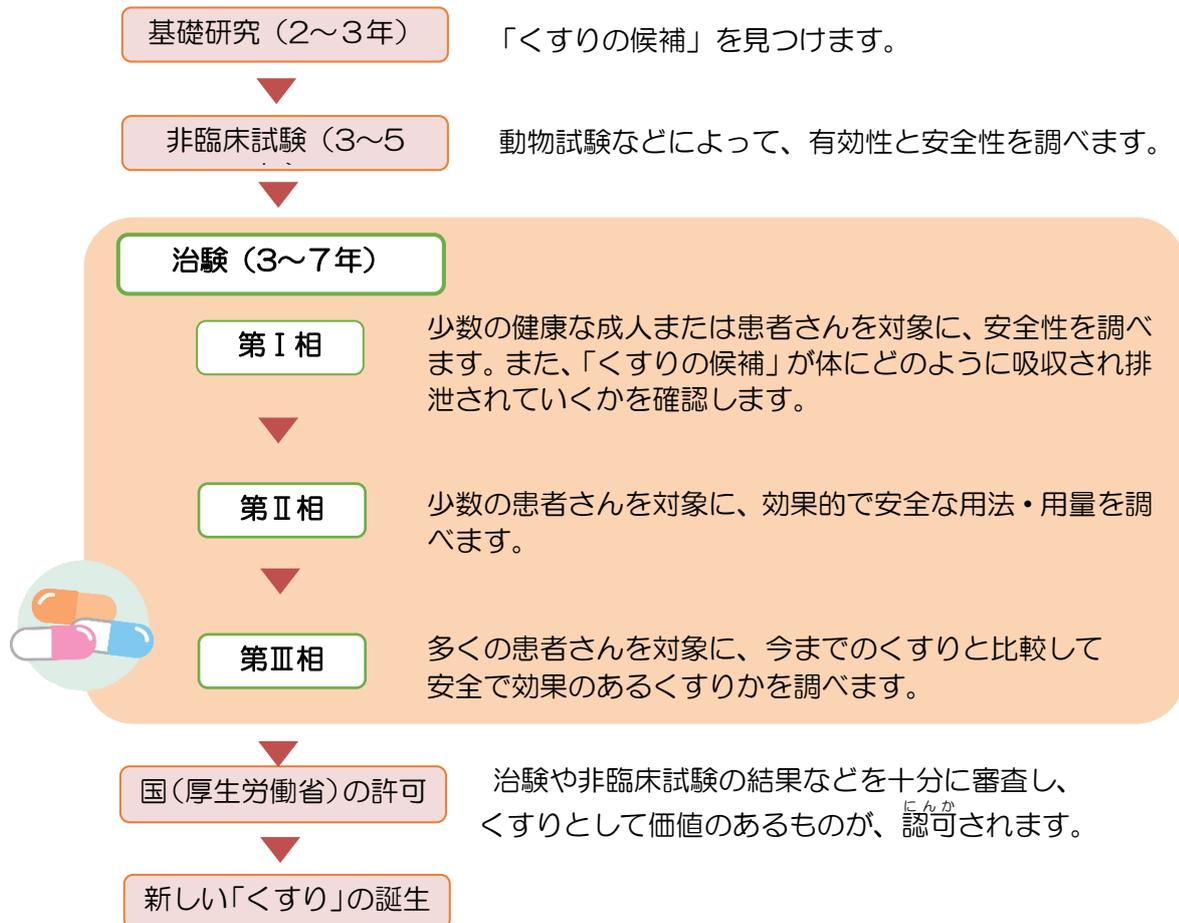


ちけん 治験について

新しいくすりが「医薬品」として使用されるまでには、長い年月とたくさんの人の協力が必要となります。

「くすりの候補」を選び出し、動物や細胞を用いて効果（有効性）や副作用の問題はないか（安全性）について調べます。このような段階を経たあと、健康な人や患者さんにご協力頂き、薬の効き目や適切な量、人の身体に及ぼす好ましくない作用などを確認します。人での有効性や安全性を確認する試験のことを「臨床試験」といい、その中でも国（厚生労働省）に医薬品として認めてもらうために行う臨床試験のことを「治験」と呼びます。

新しいくすりが誕生するまでの流れ



治験について、こちらのホームページにも詳しく紹介されております。
<https://general.jmacct.med.or.jp/>（日本医師会 治験促進センター）

なんこう KX01軟膏について

今回の治験薬である「KX01 軟膏 1 %」は、日光角化症の外用剤として開発中の薬剤です。

アメリカ（2020年12月に承認）とヨーロッパ（2021年7月に承認）で日光角化症の治療薬として承認されています。



治験に参加いただける方

日光角化症の治験にご参加くださる患者さまを募集しています。
この治験にご参加いただける患者さまは次の通りです。

- 18歳以上の日本人（性別は問いません）
- 皮膚生検で日光角化症と診断された方
- 顔または頭皮に日光角化症の病変がある方
- 顔や頭皮への過度の日光や紫外線の照射を避けることができる方
- 決められた予定通りに来院し、検査・診察を受けていただける方

上記以外にも条件があります。詳しくはお問い合わせ先にご連絡下さい。



お問い合わせ先

ご興味を持たれた方は下記の窓口へお問い合わせ下さい。

【お問い合わせ窓口】

岡山済生会外来センター病院 皮膚科

治験責任医師 吉富 恵美

電話：086-252-2211（大代表）

お問い合わせ時間：8時30分～17時15分



治験への参加は、患者さまの自由な意思によるものです。
参加を希望されない場合や、途中で参加を取りやめた場合でも、患者さまの治療に差し支えることもなければ不利益を受けることもありません。

よろしくお願ひします

